

令和5年12月22日 移動村長室

第2枠 村内在住 男性

出席者：村長、農政係長

有機農業の推進について

近年の子供の発達障害の増加は、農産物の生産過程で使用される農薬が原因である。まずは学校給食の食材を有機農産物に切り替えることで有機農業を推進してはどうか。

村長の回答

学校給食において有機米を提供できるように検討する。

八ヶ岳中央農業実践大学校について

八ヶ岳中央農業実践大学校は、メガファームの誘致や(株)ちとせ研究所との連携などによる経営の立て直しを模索してきたが、現在の経営状況はどうか。また、今後の立て直しの方向性はどうか。

村長の回答

経営状況は大変厳しいと聞いており、村としても早急な経営改善の必要性を認識している。

経営の立て直しは大学校と母体である農村更生協会によって行われるが、どのような方向性であっても地域住民の理解が不可欠であると考えている。

今後、何らかの方向性が示された際は、地域住民への十分な説明を求めている。